

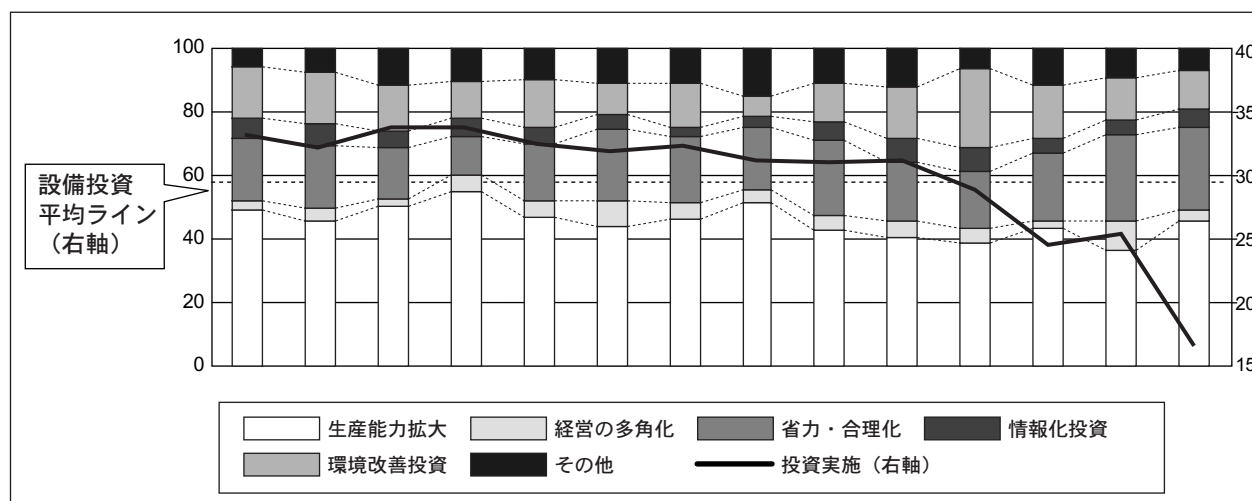
## VI. 設備投資動向

設備投資の有無

期別 種別	(%)														見込	予測			
	17年					18年					19年				20年				21年
	10~ 12月	1~ 3月	4~ 6月	7~ 9月	10~ 12月	1~ 3月	4~ 6月	7~ 9月	10~ 12月	1~ 3月	4~ 6月	7~ 9月	10~ 12月	1~ 3月	21年				
投資実施	33.1	32.0	33.7	33.7	32.4	31.8	32.2	31.4	30.9	31.1	28.8	24.4	25.3	16.5					
投資せず	66.9	68.0	66.3	66.3	67.6	68.2	67.8	68.6	69.1	68.8	71.2	75.6	74.7	83.5					

設備投資の目的（実施先について）

	(%)													
生産能力拡大	49.3	45.8	50.4	55.1	46.6	43.8	46.2	51.6	42.6	40.4	38.7	43.5	36.4	45.6
経営の多角化	3.0	3.8	2.2	5.1	5.3	8.5	5.4	4.1	4.9	5.3	4.7	2.4	9.1	3.5
省力・合理化	19.4	19.8	16.1	11.8	18.0	22.3	20.8	19.7	23.8	18.4	17.9	21.2	27.3	26.3
情報化投資	6.7	6.9	5.1	5.9	5.3	4.6	3.1	3.3	5.7	7.9	7.5	4.7	4.5	5.3
環境改善投資	15.7	16.0	14.6	11.8	15.0	10.0	13.8	6.6	12.3	15.8	24.5	16.5	13.6	12.3
その他	6.0	7.7	11.7	10.3	9.8	10.8	10.8	14.8	10.7	12.3	6.6	11.8	9.1	7.0



- (1) 20年7~9月に設備投資を実施した企業は全産業の24.4%であった。実施企業は減少傾向にある。先行きについても、20%台であり、21年は16.5%と10%台となっている。製造業では31.0%、非製造業18.2%が設備投資を行っている。20年7~9月期に設備投資を実施した企業の投資目的は、生産・販売能力拡大が43.5%次に環境改善投資が21.5%と高いポイントとなった。環境改善を目的とする投資は減少した。
- (2) 先行き設備投資を予定している企業は今期より低下している。設備投資の目的は、生産能力の拡大、省力・合理化の順になっている。20年7~9月期において設備投資実施企業の割合が高かった業種は、医薬品製造、金属製品製造、出版印刷紙加工であった。先行きでは電子部品製造、繊維が設備投資を予定しているポイントが高くなっている。